



「届けよう看護の声を！
私たちの未来へ」

NEWS Hyogo

【発行元】 兵庫県看護連盟
TEL:078-382-3150
【責任者】 会長 服部 玲子
【発行日】 令和3年11月20日

会長より

看護連盟会員の皆様こんにちは

今回は選挙に関するご報告をさせていただきます。

この度、第46回衆議院議員選挙が行われました。日本看護連盟はコロナ禍で激動する社会に対応し看護職議員を増やすために候補者を3名擁立いたしました。その結果、京都3区木村やよい候補は得票数61,674票でしたが当選はかないませんでした。岡山3区あべ俊子候補は、小選挙区では残念な結果に終わりましたが、比例中国ブロックで当選しました。また、自民党の協力を得、衆議院議員選挙に自らが転戦をし、比例代表中国ブロックから出た、たかがい恵美子候補は見事当選いたしました。さらに、来年の第26回参議院議員選挙に向けて今年、4月に日本看護連盟の推薦委員会は全会一致で新人の友納理緒（とものおりお）氏を候補予定者に選出しました。これからはいよいよ、看護職の皆様の特段の理解とご協力を頂きたいと思っております。

「看護と選挙」のインタビューが今回3回目を迎え、藤田ひさる顧問の「幼き日の思い出」を記載いたしました。



兵庫県看護連盟
会長 服部 玲子

インタビュー「看護と選挙」

幼き日の思い出をお聞かせいただきたいと思っております

私は大正13年（1924年）当時の加古郡に生まれました。

父と母の間に10人の子どもが生まれ私はそのうち、2番目です。姉が長女です。子どもが生まれるたびに加古川の産婆さんのお手伝いをし、産湯を使うためのお湯を沸かすのが私の仕事でした。そのことがあって後に、産婆さんが父と母に話をされたうえで、私に、「あなたは産婆さんになりなはれ！」と言われました。私は、そう言われても「湯沸し」をしただけで、産婆さんになることは思ってもいませんでした。



若き日の藤田ひさる顧問

15歳の時、周囲の勧めで、奥産婦人科の寮に入り、昼は婦人科で見習いとして働き、夜は講義を聴きながら資格を取るために勉強をしました。産婦人科での最初の衝撃は血液を見て怖くなったことです。2回目からは辛抱をしました。13歳から16歳の頃は日中戦争で様々なものを節約していました。夜にならないと灯かりがつかなく暗い中で戦争の体験も怖かったです。戦争中は皆、助産婦の資格を取ることができませんでした。しかし、私は、奥産婦人科の先生や先輩の指導の下で、助産婦の資格を取ることができました。

昭和19～20年頃は戦火も激しくなり、男性には赤紙（召集令状）が届きました。奥産婦人科から副院長と運転手を戦地に送り出しました。無事を祈り、千人針を刺し集めるため走り回りましたが、副院長は帰還できませんでした。辛かったです。加古川周辺も戦場化し、B29戦闘機が毎日のように通過、襲来し、その度に警戒警報・空襲警報が鳴りました。その中、患者安全のため、防災訓練や防空壕整備を行い、診察室や病棟にも暗幕を付けました。姫路・加古川・明石周辺も戦闘機から小型爆弾が投下され被害を受けました。私も加古郡の医師会の救護班の一員としてあちこちを走り回りました。しかし、多くの即死されたご遺体の前で、なすすべもなく、惨めなものでした。姫路の繁華街が焼夷弾で焼き尽くされ、焼け野原の中に姫路城のみが残っていたことと、その中を救護で走り回った後、足の裏に火傷を負っていたことが鮮明に残っています。

戦後、後輩が育ったために奥産婦人科退職をいたしました。奥院長先生と夫人を含む家族は、とても上品で立派な経歴をお持ちのご家族でした。私の幼いころからの経験が後に私の仕事の中に現れてきます。

つづく…次回は私の進むべき道～精神科における活動～「五弁の花 2022年新年号」掲載予定

兵庫県看護連盟の活動報告

8月下旬～9月中旬

コロナ禍、「ワクチン接種啓発活動」について議員との対談 衆議院議員、県議会議員とリモート対談を実施（詳細は「五弁の花」新年号に掲載予定）

9/14 兵庫県看護協会会長、専務と今後の協力体制について協議、確認

9/21 神戸市議会議員と「神戸市予算編成に対する要望」に係る意見交換会

9/29 全国都道府県会長に代わる意見交換会（リモート）

10/1 兵庫県齊藤知事との面談

10/2 石田議員との意見交換会（リモート）

10/17～ 神戸市長選挙、衆議院議員選挙 選挙応援

10/22～23

石田議員と衆議院議員選挙事務所への陣中見舞い、施設訪問（P2に掲載）

10/31 神戸市長選挙、衆議院議員選挙 投票票

令和4年度予算要望を提出しました



10月1日、兵庫県看護連盟と看護協会は、兵庫県庁を訪問し、齊藤元彦知事に「来年度予算に関する要望書」をお渡ししました。看護師の育成支援、働き方改革、感染対策の強化、地域包括ケアシステム特に訪問看護の強化についての要望を行いました。

知事は私たちの声に耳を傾け、メモを取り、時には質問されました。そして、コロナ禍での看護職への感謝の言葉をいただきました。



友納さんに聞こう！

わかりやすい看護と法律

第2回(3回シリーズ)



とものおりお
友納 理緒

日本看護協会参与・看護師・保健師・弁護士

Q.コロナ禍において看護の価値や本質が社会に広く伝わるなか、今後、看護職に期待される役割と課題についてお考えを教えてください。

平成27年10月、チーム医療を推進し、看護師がその役割をさらに発揮するため創設された「特定行為に係る看護師の研修制度」が開始されました。少子超高齢社会における地域・国民のニーズに積極的に応えるため、同制度の活用が求められます。もっとも、この特定行為に係る看護師の研修制度は、看護師の業務1つである「診療の補助」の枠内の制度であり、医師の指示を前提としています。それに対し、今、この医師の指示のもとでの診療の補助行為だけでは対応できない現場のニーズがあり、特に医療資源が限られた地域では、住民や利用者の療養生活をさせるためには、看護師が現行法では認められていない新たな裁量権を持ち、役割を担っていくことが求められています。ここでは、これをナースプラクティショナー制度といいます。なお、諸外国では、大学院修士課程における専門課程を修了し、免許取得または登録した看護師が、医師の指示がなくても一定レベルの治療などを行うなどして、医療現場で活躍しています。

国内では、まだこの制度についての議論が始まろうとしている段階ではありますが、上記のとおり、「看護職が現行法では認められていない新たな裁量を持つ」ことを想定している制度ですので、今後、法律改正に向けて、なぜ改正が必要なのかということを示す事実（これを「立法事実」といいます）を積み重ねていく必要があります。現時点では、国が在宅医療や介護を推進していること、7割以上の訪問看護ステーションで医師の指示が得られず症状が悪化していること、高齢化率が高い地域ほど、状態が変化したときの看護師から医師への連絡が困難であること、医師への往診依頼がさらに困難であること（日本看護協会（2019）「訪問看護における看護師のケアの判断と実施に関する実態調査」）、高齢化率の高い地域からナースプラクティショナー制度創設を求める多くの声（首長や医療行政担当者、医師など）があることがあげられています。

今後もさらに地道な立法事実の積み重ねと立法府に向けた働きかけが必要になりますので、皆さんの実感やご意見をお聞かせいただきたいと思います。また、専門性の向上は待遇面にも反映されなければなりませんので、その点も検討する必要がありますと考えています。

つづく…次回「五弁の花 2022年新年号」掲載予定

日本看護協会のホームページで以下の動画が公開されています

- ・「看護記録の重要性と記載ポイント」
- ・「個人情報の取り扱いと法的責任」
- ・「実習における個人情報の適切な取り扱い」
- ・看護政策について「法律ができるまで」
- ・講演「コロナ禍における法律問題
～感染防止対策の水準とコロナハラスメントについて～」
- ・講演
「訪問看護・介護施設の事例から考える看護職の法的責任」



兵庫県での友納理緒さんの研修会について

令和4年3月 1日 丹波市立看護専門学校でのポリナビ活動の視察
3月 3日 午後 兵庫県看護協会 施設代表者会
3月19日 兵庫県看護連盟研修会予定

検索はこちらから

日本看護協会HP>看護実践情報>
医療安全に関する相談>
「友納理緒参与に聞く！看護職と法律」



石田まさひろ参議院議員と施設訪問をして現場の声を聴きました

10月22日、県内13施設を訪問しました。1施設、僅か5～10分の滞在でした。

「第5波は収束に向かっているが、看護職者の心の痛みは大きくなっている」「新人は、ホームカミングや実家への帰省が許されない施設等もあり、疲弊し退職につながる」「面会制限の限界が来ている」「給与ベースの引き上げ、介護士の給与のUPがなければ地域医療がもたない」「コロナ禍、周産期、子育て中の母親の不安は大きい。子育て支援事業のさらなる拡大を」等々切実な声に、石田議員も耳を傾け時には熱く語り、滞在時間が延長することもありました。



ポリナビの活動

9月25日、10月27日、11月27日の3回、「看護とテクノロジー」をテーマに2021年度のポリナビワークショップをオンラインで開催しました。

日々、テクノロジーの進歩は目覚ましく、高速道路を自動運転で走行できるようになったり、買い物や支払いまで自動でできるようになるなど、最新の技術によって生活はどんどん変化しています。

そうしたテクノロジーによる変化が多い時代に、医療や看護はどのように変わっていくか…を学び討論しました。例えば、プリセプターがAIになったり、救急車が自動運転で動いたりするのでしょうか？

参加者の方々からも看護に活かせる面白いアイデアが出たり、有意義で貴重な時間を共有できる研修会になりました。

ポリナビ7ワークショップ2021
「看護×Technology」



わたしの 趣味



みなさんは、魚料理が好きですか？

私は、捌かれていない状態での魚を取り寄せて料理するくらいの「お魚マニア」です。

気が付けば11月後半。一気に年末色が濃くなってきますね。

今回は、そんな冬に旬を迎えるお魚を紹介します！冬の魚の代表格といえば、「鰯-ブリ-」ですね。ブリといえば、大きさによって呼び名が変わる出世魚ですが、地方によって呼び名が変わります。特に、ここ関西では、ツバス→ハマチ→メジロ→ブリと呼ぶことが多いのではないのでしょうか？鰯は、刺身・煮付け・塩焼き・鰯しゃぶ・照り焼き…、何をしても美味しいお魚です。

今年の年末は、ぜひ鰯のフルコースなんて、いかがでしょうか？

ひとくちmemo (日本全国ブリの出世)

大きさ	20センチ	40センチ	60センチ	80センチ
山形	アオコ	イナダ	ワラサ	ブリ
関東	ワカシ	イナダ	ワラサ	
静岡	ワカナゴ	イナダ	ワラサ	
富山	ツバイソ	フクラギ	ガンド	
石川	コソクラ	フクラギ	ガンド	
山陰	ツバス	ハマチ	マルゴ	
福岡	ツバス	ヤズ	ワラサ	



丸ごと1匹、
私がさばきました！



兵庫県看護連盟青年部 (ポリナビHyogo) へ参加しませんか？

まずは、インスタグラムを開いてみて下さい

ポリナビHyogo実行委員長 岡山 堯憲

編集後記

10月に入っても夏のような日が続いたと思うと、急に寒気が南下し冬の到来を感じさせ、日本の四季から春と秋がなくなるのでは？と、不安になる今日この頃ですが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか？

兵庫県に出されていた緊急事態宣言が10月1日に解除されましたが、ワクチン接種が着実に進んだ要因もあり、新規感染者数は激減してきました。今後、第6波への感染再拡大への不安を抱えながらも、新しい生活様式を取り入れ、安全な日常生活を少しでも取り戻したいですね。

さて、10月31日に行われた衆議院議員選挙において、3人の看護職議員が立候補しました。皆様の支援をいただき、2人の議員が誕生しました。今、コロナ禍の中、国民の医療職(中でも看護職)への期待は大きいものがあります。政治の場でしっかりと役割を果たし、活躍できるよう、私たちも全力でサポートしましょう。

「NEWS Hyogo」は前号より4頁に拡大しました。内容の充実をはかり、連盟活動に役立てたいと願っています。皆様からの忌憚ないご意見やご感想を心よりお待ちしております。

広報委員：仁木、平川、古川、山本、藤田

兵庫県看護連盟
Hyogo Nursing Federation
E-Mail: renmeih@ceres.ocn.ne.jp

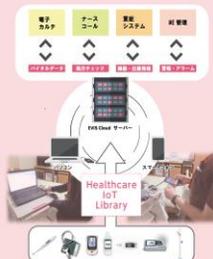


バイタル機器連携ソリューション

EVis Cloud

バイタルデータをまとめて送信・まとめて管理。
データ入力業務の負担を軽減、業務効率を最大化します！

医療 IoT 実現への扉をひらく



機種を限定しない
機種選定が可能

機種追加・変更が
安価で容易に

電子カルテへの
リアルタイムな
入力・記録を実現

誤入力・未入力
の予防

記録時間の
短縮・効率化

MISSION

医療業界の IT 分野に

様々な信頼されるソリューションを。

それが私たちの使命です。

Safe medical system 診療と安心を医療現場へ

e Doktor

株式会社イードクトル

06-6324-6222

9:00 ~ 17:00 月 ~ 金
(祝日・弊社指定休日除く)

セミナー・製品勉強会・デモンストレーションのご用命は上記までご連絡ください



福知山線廃線跡ハイキング



秋も深まり、紅葉を楽しむ季節となりました。今回は、コロナ禍でも楽しめるハイキングコースをご紹介します。JR生瀬駅から武田尾駅まで、廃線跡を歩きます。全長4.7km、約2時間の無理のない行程です。

現在のJR線は、この区間はトンネル内を走行しています。渓流と紅葉が目を楽しませてくれます。

また、当時を偲ばせる枕木が残っている道を歩くことができます。

真っ暗なトンネル内を懐中電灯の明かりを頼りに潜り抜けることも楽しい経験です。

河川敷で、お弁当を広げましょう。

終点は有名な武田尾です。鄙びた温泉地ですが無料の足湯が楽しめます。

疲れた足腰を癒して
明日の英気を養いましょう!

阪神南支部 平川弘美



コース内にはコンビニ等が一切ないので、トイレを済ませることとお弁当持参をお勧めします。
河川敷に降りてのお弁当も一層の味わいでしょう。



お問合せは
西宮観光協会 TEL:0798-35-3321
<https://nishinomiya-kanko.jp>



会員のつぶやき

- 『五弁の花』の夏号の但馬の夏は、ほっこりして行きたくなった。各支部の地元のひとが選ぶ場所を順に紹介してはどうか。自分の支部が記事になると嬉しい。(東播支部 匿名)
- 広報紙を実際に読んでいる人が少ない印象がある。若者向けにWeb案内を作ってはどうか。(阪神南支部 匿名)
- OBから「最近のNEWS Hyogo、いいね。ホッとする」というご意見を頂戴した。ホッとする記事をお願いしたい。また、藤田顧問のインタビュー記事を楽しみにしている。(但馬支部 匿名)
- コロナ患者受け入れ病院です。第4波では忙しくはなりましたが、第1派に比べて、スタッフの受け入れ姿勢や対応技術に大きな向上が見られ、とても頼もしく、看護の底力を見る思いでした。(阪神南支部 匿名)
- コロナ患者受け入れ病院です。受け入れ部署だけでなく、その部署を応援したり、backupしたりしている多くのスタッフたち、調整に励む看護師長たちの活躍にも注目して欲しい。(西播支部 匿名)

東洋羽毛関西販売株式会社神戸営業所 TEL : 0120-360420

東洋羽毛グッズ



クリアファイル



かたくなに、ひたむきに、誇りを持って
東洋羽毛は、精毛から縫製、仕上げの
すべての工程において国内自社工場の
「日本製」であることを守り続けます。

